

## 地球学専攻 履修要項

### ◎教育目的・教育目標

#### 【教育目的】

地球学は、過去から現在に至る地球の実態を学際的に認識し、その未来を予測するための知識と技術を構築するための学問である。地球の真の姿を把握するためには、地球を構成する物質が物理・化学作用によって生起する現象の中から法則性を見出すとともに、さまざまな作用が相互に影響し変遷を重ねてきた複雑なシステムとしての地球の歴史を解明する必要がある。これらは、人類の活動と生存に密接に結びついている現在の地球環境を理解するための基礎知識として重要な役割を果たす。さらに、科学技術と一般社会が密接に結びついた現在においては、地球環境の理解のみならず、その成果を応用し、社会に発信・還元することが求められている。

本専攻では、社会の発展に貢献できる高度な専門性をもち、研究者・技術者等としての研究を遂行することができる能力（ディスカッション能力、発表能力、問題解決能力、論理的思考力）を有する、次世代の我が国を担う優れた人材を養成・輩出することを目的とする。

#### 【教育目標】

##### （博士前期課程）

地球学分野に関する豊かな教養と高い倫理観を身につけ、地球学の高度化と発展に対応し、科学技術を通して広く社会に貢献できる人材を養成する。地球学分野の広範で体系的な専門知識の修得を通して、学生の主体的な探求心を育み、高い学識と創造力、倫理観を有し、先端科学技術の発展や社会に貢献できる人材を育成する。以上の教育方針に照らし、以下の能力を備えた人材の養成を教育目標とする。

1. 主体的な探究心を持ち、地球学分野の高度な専門知識を身につけている。
2. 地球学分野に関する豊かな教養と高い倫理観、創造力を有している。
3. 社会の発展に貢献できる高度な専門性をもち、研究者技術者等としての研究を遂行することができる。

##### （博士後期課程）

学問の深化・発展を重視した教育研究を行い、大学等の教育研究者、研究機関の研究者を養成する。また、先端的研究を通じて、高度な専門知識、創造力を身につけ、科学技術の開発、地球環境問題の解決に大きく寄与できる人材を育成する。以上の教育方針に照らし、以下の能力を備えた人材の養成を教育目標とする。

1. 地球学分野に関連するディスカッション能力、発表能力、問題解決能力、論理的思考力などの高度な研究力を身につけている。
2. 社会の変化に柔軟に対応し、世界で活躍できる高度専門性をもつ研究者・技術者等としての研究遂行能力を備えている。
3. 社会の発展にも貢献できる高度で独創的な研究計画を企画・立案・評価する能力を備えている。

◎修了要件

(博士前期課程)

大学院共通教育科目「研究公正 A」1 単位、必修科目「地球学特別研究」12 単位、選択科目「特別演習」8 単位及び講義によって提供される授業科目より 10 単位以上を合わせて計 31 単位以上修得し、修士論文を提出して審査及び試験に合格しなければならない。

(博士後期課程)

大学院共通教育科目「研究公正 B」1 単位、必修科目「地球学特別研究」8 単位、選択科目「ゼミナール」2 単位以上を合わせて計 11 単位以上修得し、博士論文を提出して審査及び試験に合格しなければならない。

◎専門科目履修課程

(博士前期課程)

授業科目の名称		配当年次	単位数			備考
			必修	選択	自由	
専門科目	地球学特別研究 1A	1 前	3			
	地球学特別研究 1B	1 後	3			
	地球学特別研究 2A	2 前	3			
	地球学特別研究 2B	2 後	3			
	地球環境学特別演習 1A	1 前		2		
	地球環境学特別演習 1B	1 後		2		
	地球環境学特別演習 2A	2 前		2		
	地球環境学特別演習 2B	2 後		2		
	地球進化学特別演習 1A	1 前		2		
	地球進化学特別演習 1B	1 後		2		
	地球進化学特別演習 2A	2 前		2		
	地球進化学特別演習 2B	2 後		2		
	第四紀自然学特論 A	1・2 前		2		
	第四紀自然学特論 B	1・2 前		2		
	地球物理学特論 A	1・2 前		2		
	地球物理学特論 B	1・2 前		2		
	地球情報学特論 A	1・2 後		2		

地球情報学特論 B	1・2 後	2			
自然災害科学特論 A	1・2 後	2			
自然災害科学特論 B	1・2 後	2			
自然災害科学特論 C	1・2 後	2			
地球物質学特論 A	1・2 後	2			
地球物質学特論 B	1・2 後	2			
岩石学特論 A	1・2 後	2			
岩石学特論 B	1・2 前	2			
地球史学特論 A	1・2 前	2			
地球史学特論 B	1・2 後	2			
地球科学特論	1・2 前	2			
地球環境学特別講義 A	1・2 後	2			隔年・集中
地球環境学特別講義 B	1・2 前	2			隔年・集中
地球進化学特別講義 A	1・2 前	2			隔年・集中
地球進化学特別講義 B	1・2 前	2			隔年・集中
海外特別研究 1	1・2 通			1	隔年・集中
海外特別研究 2	1・2 通			1	隔年・集中

(博士後期課程)

授業科目の名称	配当年次	単位数			備考
		必修	選択	自由	
専門科目	地球学特別研究 3A	1 前	2		
	地球学特別研究 3B	1 後	2		
	地球学特別研究 4A	2 前	1		
	地球学特別研究 4B	2 後	1		
	地球学特別研究 5A	3 前	1		
	地球学特別研究 5B	3 後	1		
	地球環境学ゼミナール A	1・2・3 前		1	
	地球環境学ゼミナール B	1・2・3 後		1	
	地球進化学ゼミナール A	1・2・3 前		1	
	地球進化学ゼミナール B	1・2・3 後		1	
	海外特別研究 3	1・2・3 通			1

	海外特別研究 4	1・2・3 通			1	集中
	海外特別研究 5	1・2・3 通			1	集中

◎共通教育科目履修課程

(博士前期課程)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			備考
			必修	選択	自由	
大学院 共通 教育 科目	研究公正 A	1 前・後	1			オムニバス
	科学英語	1 前・後			2	
	Academic Writing	1 前・後			2	
	Academic Presentation	1 前・後			2	
	大学院キャリアデザイン演習	1 通			2	
	大学院キャリア形成論—学問・大学と 社会	1 通			1	講義
	戦略的システム思考力演習 1	1 前			2	
	戦略的システム思考力演習 2	1 後			2	
	イノベーション創出型研究者養成	1 前・後			2	
	医療の品質管理 A	1 前・後			2	演習
	グローバル経営特論	1 前・後			2	
	化学産業論	1 前・後			1	オムニバス
	バイオデザイン	1 前・後			2	実習
	人権問題論	1 前・後			2	オムニバス
	大学教育基礎演習	1 通			1	

## (博士後期課程)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			備考
			必修	選択	自由	
大学院 共通教育 科目	研究公正 B	1 前・後	1			オムニバス
	イノベーション創成型研究者養成 1	1 前・後			2	
	イノベーション創成型研究者養成 2A	1 前・後			1	
	イノベーション創成型研究者養成 2B	1 前・後			1	
	イノベーション創成型研究者養成 2C	1 前・後			1	
	イノベーション創成型研究者養成 2D	1 前・後			1	
	イノベーション創成型研究者養成 2E	1 前・後			1	オムニバス
	イノベーション創成型研究者養成 2F	1 前・後			1	
	イノベーション創成型研究者養成 2G	1 前・後			1	
	イノベーション創成型研究者養成 2H	1 前・後			1	
	イノベーション創成型研究者養成 3	1 前・後			2	
	イノベーション創成型研究者養成 4	1 前・後			2	
	医療の品質管理 B	1 前・後			2	演習
	大学教育実践演習	1 前・後			1	